

2011 年度事業報告書

特定非営利活動法人 映像記録

I 事業期間

2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日

II 事業の成果

特定非営利活動法人映像記録のくらいんとビデオ制作は大きく分けると、防災や社会貢献活動に寄与するための人材を育成する大学の教材ビデオと、一般の個人、グループ、団体、企業などの活動を紹介する PR ビデオの二つがある。

2011 年度はスタッフ、機材の強化やホームページの拡張などにより、NPO 法人化 8 年目を迎えて、一層充実した実績を残せた一年だったと言える。

昨年 3 月 11 日に発生した「東日本大震災」に対する神戸学院大学の継続的な支援活動を記録、紹介することによる映像面からのサポートは、今年度の後半、助成金事業である「東日本大震災被災地記録」と言う形に繋がり、教材用ビデオの枠を超え、より大きな社会貢献活動へと発展した。

その一方でホームページによる告知成果の結果、NPO 団体や一般の市民活動の記録や紹介ビデオの依頼も着実に増加した。特に、NPO 法人関西国際交流団体協議会の依頼による様々な NPO 団体の活動紹介ビデオの制作は、本来の映像記録の設立趣旨を理想的な形でクリアしていると考える。又、講演会やシンポジウム、ワークショップなどの収録は元より、食の安全を長年に亘って探求している団体の販売用ソフトの制作や、カラオケ、社交ダンス、太極拳などの発表会を記録し、会員に配布されることにより市民の交流活動にも貢献している。

更に、音声収録で特に技術力を要求されるコンサート系の収録では、単に音楽会の記録に留まらず、些細な生音に神経を使うピアノや邦楽の演奏会、それとは逆に大音量のロック系のライブや年末の「第九」の大合唱に至るまで、リピーター依頼が定着している事実は、とりも直さず映像記録の誠実な制作姿勢と確かな技術力を証明するものだと、自負している。又、今年度の洪水災害で大きな犠牲を出した兵庫県佐用町を元気付ける町おこしビデオを制作し、マスコミにも注目された。

前身から数えると 15 年に亘り一般市民にハイ・クオリティ、ロー・コストのビデオを提供し続けてきた映像記録は、2012 年 3 月、事務所の隣室に多目的な活用できるスペースとして「シネマ館」を開設。フェイス・ツー・フェイスの環境で、ビデオ上映とミニ講座をドッキングさせたイベントを行っている。今後はこのスペースを広く市民活動に役に立ててもらい、ビデオ制作と合わせて、市民が社会に直接発信して行ける場に育てていきたいと考えている。

平成 23 年度東日本大震災復興支援事業報告

2011 年 3 月 11 日に起こった東日本大震災は未曾有の災害となった。発災当時連日メディアから流れる被害の甚大さを見るにつけ、市民活動を映像を使い中間支援するという目的を持つ当法人が、果たしてどう関わられるのか、当初、答えが見つからなかった。

しかし、2011 年 5 月に、事業提携している神戸学院大学から学生ボランティアの同行取材要請を受け、報告記録として作品化する機会を得たのを契機に、8 月からは、財団法人 JKA の「平成 23 年度（復興支援）被災地域の記録、調査活動補助事業」の助成を受け、定期的に被災地域に伺い記録撮影をする環境が整った。以来、宮城県を中心に 8 月、9 月、12 月と記録撮影をし、震災から 1 年となる 3 月 11 日前後には、岩手県から福島県まで縦断撮影をした。これらを「2011 年 4 月～2012 年 3 月 東日本大震災被災地記録」としてまとめ、被災地域の行政機関や災害ボランティアネットワーク等で繋がる大学機関、研究機関に寄贈し、地域のアーカイブや大学での講義や研究に役立てて頂く。

平成 24 年度も、微力ながら、当法人が持つ映像制作技術が、被災地の復旧・復興に寄与し、防災や社会貢献活動を学ぶ専門家の育成につながることを願い、被災地域の記録撮影を続けていく予定である。

Ⅲ 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) 神戸学院大学関連事業

(内 容) 神戸学院大学及び連携大学における学術、文化、芸術、又はスポーツなどについての授業、講座、講演会などの記録

(実施場所) 神戸学院大学、学内外

(実施日時) 2011 年 4 月～2012 年 3 月

(事業の対象者) 神戸学院大学

(収 入) 6,035,280 円

(2) (事業名) 被災地域の記録、調査活動補助事業

(内 容) 「東日本大震災被災地記録」としてまとめ、被災地域の行政機関・ボランティアネットワーク・大学機関・研究機関に寄贈し、役立てて頂く。

(実施場所) 東日本大震災被災地

(実施日時) 2011 年 8 月～2012 年 3 月

(3) (事業名) (1) (2) 以外の事業

(内 容) 大学、研究機関、ボランティアグループ、地域グループ等における活動の記録や広報・活動促進の為に DVD の制作

(実施場所) 京都、明石、大阪他

(実施日時) 2011年4月～2012年3月

(事業の対象者) ビビンパの会、オルター、NPO 法人関西国際交流団体協議
会他

(収入) 6,420,990 円

IV 社員総会の開催状況

第7回通常総会

(日時) 2011年7月9日19時より

(場所) 本法人事務所

(社員総数) 16名

(出席者数) 14名(委任状を含む)

(内容) 第1号議案 前年度決算及び、事業報告の件
審議の結果、全員一致で可決承認
第2号議案 本年度予算及び、活動計画の件
審議の結果、全員一致で承認
第3号議案 役員選任(再任)の件
審議の結果、全員一致で可決承認

V 理事会その他の役員会の開催状況

第8回理事会 2011年7月9日18時より

(内容) 第1号議案 前年度決算及び、監査報告の件
審議の結果、全員一致で可決承認
第2号議案 本年度事業計画の件
審議の結果、全員一致で可決承認
第3号議案 役員選任(再任)の件
審議の結果、全員一致で可決承認